

## 船舶事故等調査報告書

平成21年2月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008広第121号	
事故等名	貨物船長宝丸乗揚	
発生日月時刻	平成20年10月27日07時25分ごろ	
発生場所	広島県大崎上島町 大西港大崎工業岸壁	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月11日 広島・地方事故調査官が海難報告書を精査し、船舶所有者に対して電話聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実 船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者等	貨物船 長宝丸 107トン 127533 個人所有	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	負傷者 なし	
損傷	推進器に損傷	
事故等の経過	本船は、因島から空船にて大西港に向かい、同港に入港し、船首0.4m、船尾2.4mの喫水で、大西港内大崎工業岸壁に接岸中、平成20年10月27日07時25分ごろ、船尾船底付近が底触し、推進器に損傷を生じた。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、港内の浅所状況の確認等の水路調査を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が水路調査を十分に行わなかったため、港内の海底に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	